

読者の声

前略 編集部長様

天文月報の記事のアイデアをいくつか考えました。面白いと思われたらご採用ください。

(1) 大学めぐり (連載)

たとえば雑誌パリティには大学院にすすむ人のための、大学の紹介(試験問題, 研究室とそのテーマ, 教官名など)の連載があります。天文でも大学院の紹介や, 学部の紹介の記事があってもよいと思います。対象は

- 大学院へ進みたいと思っている学生のための大学院の紹介。
- 大学院へは行かないので, 学部で天文をやりたい & 授業を聞きたい人。

前者は大学院へ入りさえすればどんな研究テーマでもできると思っているはいけない, とか天文学をやるにはどの大学をえらんだらよいのかという情報です。そんなことは先生に聞けと思われるでしょうが, このごろはいろいろな大学から来る学生がふえ, そばに天文学者がいるとはかぎらないのです。後者は, 私もときどき問い合わせをうけて返答にこまるもので, アマチュアの人も知りたいたらうと思います。これには天文学科のある大学のほかに, 教育系の大学があてはまりますが, どんな授業や卒研をやっているのかという情報が欲しいのです。

(2) 私がすすめる1冊の本 (連載)

専門書にこだわらず, 天体の写真集でもよいし, 感動した物理の本とか, くだけた調子で気楽に読める連載。

(3) 私がすすめる教科書

これは天文教育の記事です。(あまり書く人がいないかもしれません)

(4) コンピューターのプログラムの紹介

研究に使っている数値計算とかデータのリダクションのためのプログラムを他のひとに使ってもらうための紹介文(これも書く人がいないかも)

(5) マイコンの記事(富士通と NEC の2かい)

このごろはマイコンを TSS の端末にしたり, ワープロとしてつかう場合が多くなりました。これから買うひとのために, どんなマイコンがいいのか, どのプログラムが実際につかっていて便利か, などの紹介記事が読み

たいところですよ。NEC と富士通の2回に分けたらどうでしょう。それから学生実験にマイコンをつかっているところがあったら, どんなことをやっているのかも聞きたいです。ついでに面白いゲームがあったらそれも紹介してもらいましょう。

(6) 賛助会員の会社の紹介

天文学会の賛助会員になっている会社は多かれ少なかれ, 天文との関係はあるのですから, どんな関係があるのか, あるいはどんな製品があるのか, という紹介をあまり堅くしなくソフトにしてもらいましょう。会社の宣伝にもなるので, 賛助会員になっているというメリットがあるではありませんか。こちらも意外と就職の参考になったりして。

(7) 学者いがいの天文関係者の意見

たとえばプラネタリウムにつとめている人, 高校の地学の先生, 教育センターの人, 出版社の人, などの意見とか, 日頃感じていることなどを書いてもらうのはどうでしょう。これはコネがないので, 投稿を歓迎しますという記事をだしたらいいかがでしょうか。私などはこういう記事はとても教育の参考になります。

(8) 表紙うらの天文学会に入るための案内

もう少しソフトな感じでもバチは当たらないと思えますが, 「あなたも天文学会員に」は行きすぎかもしれないけど「配布される」ではちょっとお上の感じがしませんか。

加藤万里子 (慶応大)

